



KC-T302DT/ZU

取扱説明書
保証書

目次

ご利用の準備

基本操作

注意事項

付録
保証書

ごあいさつ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

• 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。



memo

- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

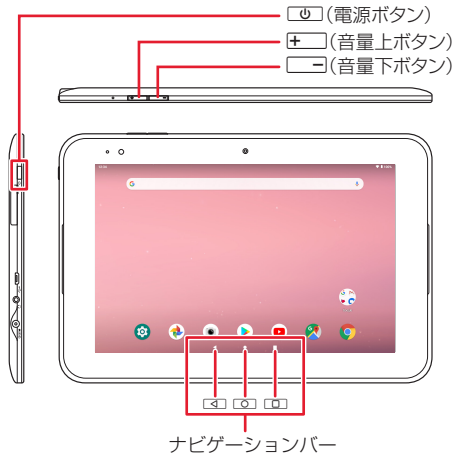
■『取扱説明書』(本書)

主な機能の主な操作のみ説明しています。

本書の表記方法について

■ 掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

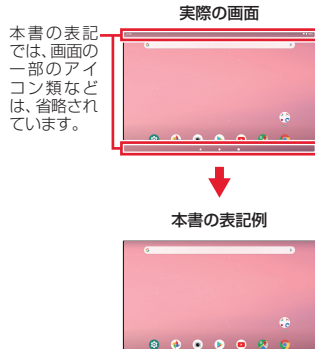
本書では、操作手順を次のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面→[]→[]	ホーム画面の「  (Chrome)」をタップします。 続けて「  」をタップします。
スリープモード中に  (電源ボタン)	スリープモード中に  (電源ボタン)を押します。

- タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。





memo

- ◎本書では横表示からの操作を基準に説明しています。縦表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- ◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」、「microSDHC™メモリカード(市販品)」および「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を、「microSDメモリカード(市販品)」もしくは「microSD」と省略しています。
- ◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1
取扱説明書について	1
本書の表記方法について	2

目次	5
----------	---

ご利用の準備	7
--------------	---

各部の名称と機能	7
microSDメモリーカードを利用する	9
充電する	12
電源を入れる／切る	14
タッチパネルの使いかた	15
初期設定を行う	17
Wi-Fi®を設定する	23
スタート画面について	24

基本操作	26
------------	----

ホーム画面を利用する	26
スクリーンショットを撮影する	26
通知音の設定をする	27
ホーム画面を設定する	28
アプリを起動する	28
通知パネルについて	29
機内モードを設定する	30
機能設定	31
バッテリーセーバーの設定をする	32

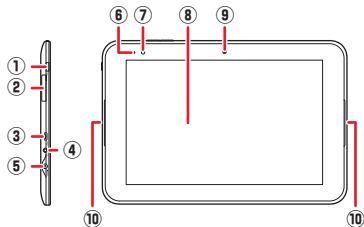
注意事項	33
------------	----

本製品のご利用について	33
安全上のご注意(必ずお守りください)	35
材質一覧	46
取り扱い上のご注意	47
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について	54

付録	58
ソフトウェアを更新する	58
故障とお考えになる前に	59
アフターサービス	60
主な仕様	61
知的財産権について	63

ご利用の準備

各部の名称と機能



① 電源ボタン

電源オン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。

② microSDメモ리카ード挿入口カバー

③ 外部接続端子

外部接続機器などの接続時に使用します。

④ イヤホンマイク端子

イヤホン(市販品)などの接続時に使用します。

⑤ 充電端子

ACアダプターの接続時に使用します。

⑥ 通知(充電)ランプ

以下のように動作します。

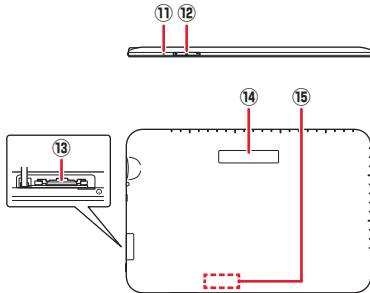
	色	動作
充電中	赤	点灯
充電完了時	緑	点灯
電池残量が15%未満	赤	点滅

⑦ 光センサー

周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを自動調整します。

⑧ ディスプレイ(タッチパネル)**⑨ インカメラ(レンズ部)****⑩ スピーカー**

通知音やアラーム音などが聞こえます。

**■カード挿入口カバーの開きかた**

○部分に軽く爪をかけて開いてください。

⑪ マイク

⑫ 音量上／下ボタン

音量を調節します。

⑬ microSDメモリカードスロット

⑭ 銘板シール

⑮ 内蔵Bluetooth®/Wi-Fi®アンテナ部※

※ アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。



memo

◎ 本製品の外装ケースは取り外せません。外装ケースを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。

◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.15)をご参照ください。

microSDメモリカードを利用する

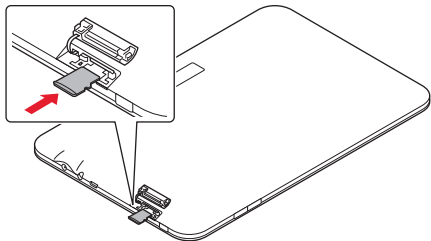
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

■ microSDメモリカードを取り付ける

1 本製品のmicroSDメモリカード挿入口カバーを開ける

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



3 microSDメモリカード挿入口カバーを閉じる



memo

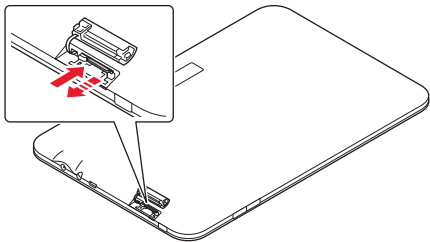
- ◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- ◎ microSDXC™メモリカードの場合で最大512GBまで対応しています。

microSDメモリカードを取り外す

- 1 ホーム画面→[]→[ストレージ]→[▲]
SDカードのマウントが解除されます。
- 2 本製品のmicroSDメモリカード挿入口カバーを開ける

3 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



4 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

5 microSDメモリカード挿入口カバーを閉じる



memo

- ◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- ◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- ◎ microSDメモリカードを取り外す場合は、データが壊れる(消去される)ことを防ぐため、必ずマウント解除動作(▶P.10)を行ってください。

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが緑色に変わったら充電完了です。

memo

- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ ACアダプターを接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります、電池のもちが悪くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電を始めても途中で停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

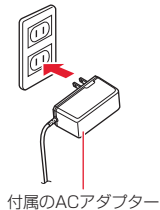
memo

- ◎ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
- ◎ 充電中、スリープモードの画面に100%が表示された後でも、すぐに充電ランプが緑色に点灯しないことがあります。が、間もなくランプの色が緑色に変わり充電完了となります。
- ◎ 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

■ ACアダプターを使って充電する

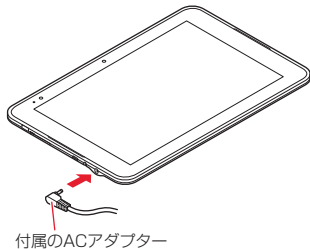
付属のACアダプターを接続して充電する方法を説明します。

1 付属のACアダプターの電源プラグをコンセント (AC100V~240V) に差し込む



2 付属のACアダプターのDCプラグを充電端子にまっすぐに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。充電が完了すると、充電ランプの色が緑色に変わります。



3 充電が完了したら、充電端子からプラグをまっすぐに引き抜く

4 付属のACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く



memo

- ◎ 充電端子にACアダプターを接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 通知ランプが点灯するまで  (電源ボタン) を長く押す

スタート画面が表示されます(▶P.24)。

- ・ 初めて電源を入れたときは、初期設定が起動します。必要に応じて設定を行ってください。



memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 画面の点灯中に  (電源ボタン) を押すか、一定時間操作しないで画面が消灯すると、スリープモードに移行します。

電源を切る

- 1  (電源ボタン)を1秒以上長く押す
- 2 [電源を切る]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 1  (電源ボタン)と (音量上ボタン)を同時に11秒以上長く押す



◎強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

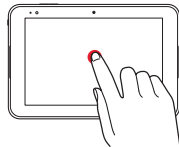
■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



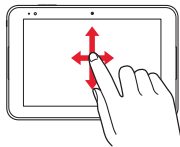
■ ロングタッチ

項目やボタンなどに指を触れた状態を保ちます。



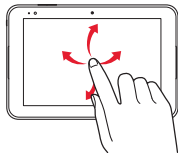
■ スライド／スワイプ

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、上下左右へなぞります。



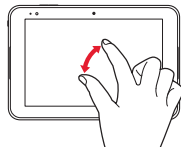
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



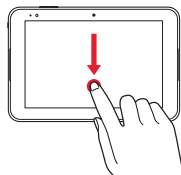
■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。



■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って言語やWi-Fi[®]、Googleアカウントなどの設定を行ってください。

■ Googleアカウントの設定について

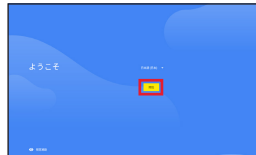
Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Play ストア」などのGoogle社のアプリを利用できます。

主な設定項目は次の通りです（次の項目以外にお客様の「姓」と「名」の登録が必要となります）。

ユーザー名	お客様のGoogleアカウント(ユーザーID)、および、メールアドレスとなる任意の文字列を登録します。好きなユーザー名を登録できますが、他のユーザーと重複するユーザー名は設定できません。
パスワード	Googleアカウントを利用する際のパスワードを登録します。

1 「日本語(日本)」が表示されていることを確認して[開始]

- 「日本語(日本)」をタップすると、使用する言語を変更できます。



2 必要に応じて、接続するWi-Fi[®]ネットワークの設定を行う

- [スキップ]→[続行]と操作すると、日付と時刻の入力画面が表示されて入力した後に手順10に進みます。以降は画面の指示に従って操作してください。



3 アプリとデータのコピーを行う

- コピーする場合は[次へ]→以降、画面の指示に従って操作します。
- コピーしない場合は「コピーしない」をタップします。



4 [アカウントを作成]→[自分用]／[子供用]

- Googleアカウントをお持ちの場合は、メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]と操作します。



5 お客様の「姓」、「名」を入力→[次へ]→生年月日
と性別を入力→[次へ]→任意のユーザー名を入
力→[次へ]

ユーザー名の登録確認が開始されます。



6 パスワードを入力→確認用にパスワードを再入
力→[次へ]



7 電話番号の設定を行う

- 設定する場合は国を確認し、電話番号を入力→[はい、追加します]*をタップ→以降、画面の指示に従って操作します。

* 設定した電話番号に、Google確認コードが書かれたテキストメッセージが送信されます。

- 設定しない場合は「スキップ」をタップします。



8 内容を確認し、[次へ]



9 内容を確認し、[同意する]



10 Googleサービスの設定を確認し、[同意する]



11 画面ロックの設定を行う

- 設定する場合はPINを入力→[次へ]→PINを再入力→[確認]と操作します。
- 設定しない場合は[スキップ]→[スキップ]と操作します。



12 Googleアシスタントの設定を行う

- 設定する場合は[有効にする]→以降、画面の指示に従って操作します。
- 設定しない場合は「戻る」をタップ→以降、画面の指示に従って操作します。

13 Google Payの設定を行う

- 設定する場合は[カードを追加]→以降、画面の指示に従って操作します。
- 設定しない場合は[スキップ]をタップします。

14 必要に応じて、その他の設定項目の設定を行う

- 設定する場合は必要な操作を行い、戻る→[設定完了]とタップします。
- 設定しない場合は「いいえ」をタップします。なお、あとで[>]からも確認できます。



Wi-Fi[®]を設定する

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi[®])環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。

1 ホーム画面→[

2 [ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]→ [Wi-Fi の使用]または[

Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi[®]ネットワークが一覧表示されます。

3 接続するWi-Fi[®]ネットワークを選択→[接続]

- セキュリティで保護されたWi-Fi[®]ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)*を入力し、「接続」をタップします。

*パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 接続が完了すると、ステータスバーに「」が表示されます。



memo

- ◎ 無線LAN(Wi-Fi[®])機能をオンにした場合、電池の消費が大きくなります。無線LAN(Wi-Fi[®])機能を使用していないときは、オフにすることをおすすめします。

スタート画面について

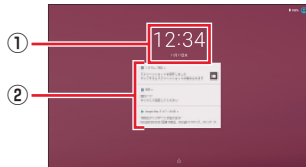
スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されます。

スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

1 画面をスライド／フリック

ホーム画面が表示されます(▶P.26)。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。



《スタート画面》

① 時計表示

② 通知表示

- 通知をダブルタップすると通知されたアプリを起動します。

■ スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に $\square \text{ ㏻ }$ (電源ボタン)を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

1 スリープモード中に $\square \text{ ㏻ }$ (電源ボタン)



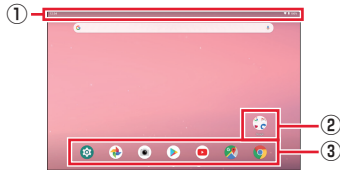
memo

- ◎スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、ホーム画面→[⚙]→[ディスプレイ]→[詳細設定]→[スリープ]と操作して、時間を選択します。
- ◎スリープモード中に $\square \text{ ㏻ }$ (電源ボタン)を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

基本操作

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。



《ホーム画面》

- ① ステータスバー
- ② ショートカット／フォルダ
- ③ クイック起動エリア

スクリーンショットを撮影する

⏻ (電源ボタン) と 🔊 (音量下ボタン) を同時に1秒以上長く押すと、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。保存完了後に通知パネルを開くと保存した画像を確認できます。



memo

- ◎ ⏻ (電源ボタン) を1秒以上長く押す→[スクリーンショット]と操作しても、スクリーンショットを撮影できません。
- ◎ スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「フォト」、「ファイル」などで確認できます。
- ◎ アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

通知音の設定をする

メディアの音量・通話音量・アラームの音量・着信/通知の音量を設定できます。

メディアの音量を設定する

- 1  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押す
 - ・メディアの音量の音量調節バーが表示されます。
- 2  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押して、音量を調節



memo

◎ スライダを上下にドラッグしても、音量を調節できます。

メディアの音量・通話音量・アラームの音量・着信/通知の音量を設定する

- 1  (音量上ボタン) または  (音量下ボタン) を押す
 - ・メディアの音量の音量調節バーが表示されます。
- 2 
 - ・メディアの音量・通話音量・アラームの音量・着信/通知の音量調節バーが表示されます。
- 3 音量調節バー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節

ホーム画面を設定する

ホーム画面の各種表示を設定できます。

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ

ホーム画面の設定画面が表示されます。

2	ホームの設定	ホーム画面にGoogleアプリおよび通知ドットを表示したり、アイコンを追加します。
	ウィジェット	ホーム画面にウィジェットを追加します。
	壁紙	ホーム画面の壁紙を変更します。

3 各項目を設定

アプリを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用します。

1 ホーム画面→起動するアプリ／フォルダをタップ

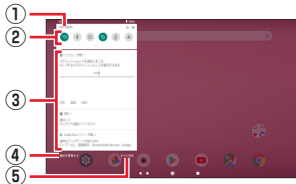
- ・フォルダをタップした場合は、フォルダ内のアプリ一覧から起動するアプリをタップします。

通知パネルについて

1 ステータスバーを下にスライド

通知パネルが表示されます。

- ◀をタップすると通知パネルを隠します。



① 日付のエリア

② ON/OFF設定アイコン

よく使う機能のオン/オフを設定します。

通知パネルを下にスライドすると、表示されていないアイコンや画面の明るさ調節スライダ、設定メニューアイ

コンが表示されます。

✏️をタップすると、表示されるアイコンを変更できます。

③ お知らせ(通知)エリア

本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリが起動します。

④ 通知を管理する

通知の表示方法をカスタマイズできます。

⑤ すべて消去

タップすると通知をすべて消去できます。ただし、消去できない通知もあります。



memo

- ◎ 通知パネルを上にもスライドしても、通知パネルを隠すことができます。
- ◎ 通知を個別に消去するには、消去したい通知を左右にフリックします。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(パケット通信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能)がすべてオフになります。

- 1 ホーム画面→[]→[ネットワークとインターネット]→「機内モード」または「」をタップしてオンにする

機内モードが設定されると、ステータスバーに「」が表示されます。



memo

- ◎ 機内モードをオンに設定すると、メールの送受信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能による通信などもオフにします。
- ◎ 機内モードがオンの場合でも無線LAN(Wi-Fi[®])／Bluetooth[®]機能をオンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

機能設定

設定メニューから各種機能を設定、管理します。

1 ホーム画面→[⚙️]

設定メニューが表示されます。

設定メニュー項目一覧

項目	設定内容
ネットワークとインターネット	Wi-Fi®や機内モードなどネットワークについて設定します。
接続済みのデバイス	本製品と接続する機器および接続していた機器について設定します。
アプリと通知	最近開いたアプリの表示、アプリの名前やバージョン、メモリの使用状況などの確認、有効／無効の設定、アンインストールなどアプリに関する設定や、通知のブロックやスタート画面に表示する通知など、通知に関する設定を行います。

項目	設定内容
電池	電池残量や使用量を表示します。また、バッテリーセーバーなどの設定ができます。
ディスプレイ	明るさや壁紙、画面の向き、フォントなど、画面表示に関する設定を行います。
音	サイレントモードや着信音、通知音、操作音など、音に関する設定を行います。
ストレージ	本製品本体内やmicroSDメモ리카ードのメモリ容量の確認、microSDメモ리카ードの初期化を行います。
セキュリティと現在地情報	位置情報に関する設定や、セキュリティに関する設定を行います。
アカウント	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。
ユーザー補助	表示される文字サイズなど、ユーザー補助サービスの設定を行います。
Digital Wellbeing	アプリの利用時間の確認やアプリの使用時間の設定などができます。

項目	設定内容
Google	Googleのアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。
システム	表示する言語や文字入力、日付と時刻について設定します。また、Googleサーバーへのバックアップの設定や本製品の初期化を行ったり、本製品の情報を確認できます。システムのアップデートもここから行います。
タブレット情報	タブレットの情報に関する確認やデバイス名の変更ができます。

バッテリーセーバーの設定をする

本製品のパフォーマンスとバックグラウンドデータを制限します。

1 ホーム画面→[]→[電池]→[バッテリーセーバー]

2 [今すぐONにする]

バッテリーセーバー機能が起動します。ステータスバーに「」が表示されます。



memo

- ◎ 同期を使用するメールやメッセージなどのアプリは起動しないと更新されない場合があります。
- ◎ バッテリーセーバーは、端末の充電中は自動的にOFFになります。

注意事項

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- 電波状態の悪い場所では通信できないことがあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、

第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害

の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品に登録された情報は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添

付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。



memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



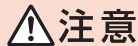
危険

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷^{※1}を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷^{※1}を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷^{※2}を負う可能性が想定される場合および物的損害^{※3}の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明



禁止(してはいけないこと)を示す記号です。



濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。



分解してはいけないことを示す記号です。



指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。



水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。



電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、周辺機器共通

⚠ 危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特にかばんなどに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ ご注意いただきたい例

- ・ かばんに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・ 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品の背面カバーを取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



オプション品は、当社が指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- ・ 電源プラグをコンセントから抜く。
- ・ 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。



乳児の手の届く場所に置かないでください。小さい部品の保管場所には特にご注意ください。誤飲、けが、感電などの原因となります。



本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。

アプリ、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品やACアダプターの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

危険



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本体内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本体内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のmicroSDメモ리카ードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、microSDメモ리카ードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズ部に直射日光などを長時間あてないでください。
レンズ部の集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



心臓の弱い方は、通知音量の設定に注意してください。
突然の通知音に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部を破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について▶P.46「材質一覧」



本製品のスピーカー部に磁気が発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について



警告



ACアダプターのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、ACアダプターには触れないでください。

感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプターのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプターを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプターに変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



本製品にACアダプターを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手でACアダプターのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプター: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプターをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプターのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプターを持って抜いてください。

ACアダプターのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



本製品にACアダプターを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



コンセントにつないだ状態でACアダプターに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ 本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC+GF樹脂	ウレタン系 熱硬化塗装
ディスプレイ	強化ガラス	化学強化処理
電源ボタン	PC樹脂	アクリル系 熱硬化塗装+ アクリル系 UV硬化塗装
外装パネル(全周側面)、音量 上/下ボタン	PC樹脂	アクリル系 UV硬化塗装
microSDメモ리카ード挿入口 カバー	PC樹脂/TPE 樹脂	アクリル系 熱硬化塗装+ アクリル系 UV硬化塗装

■ ACアダプター

使用場所	使用材料
本体(外装)	PC樹脂
ケーブル	PVC樹脂
プラグ	ニッケルメッキ

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。ディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やイヤホンマイク端子、充電端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

- 外部接続端子、イヤホンマイク端子、充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子、イヤホンマイク端子、充電端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 電子レンジ、IH調理器などをお使いになっている近くで使用しないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 動作確認済みの周辺機器をご使用ください。動作確認済みの周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子、充電端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちにACアダプターの電源プラグを抜いてください。

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中のタブレットの使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- ACアダプターや外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズ部に直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。

- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、裏表紙に記載のお問い合わせ先までお問い合わせください。
- 同じ画面を長時間表示し続けると、表示面に黒いシミやムラ、焼き付きが発生する場合がありますのでご注意ください。
- 本機に使用しているLCDバックライトには寿命があります。ご利用方法によっては画面輝度が低下して画面が暗くなったり、点灯しなくなったりする場合があります。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼った操作
- 本製品の電源がONの状態で複数の端末を重ねたり距離を近づけますと、誤動作の原因となります。

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。

本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」が本製品本体の銘板シールに表示されております。

本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

- かばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れると、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- ディスプレイの内側が温度や湿度などの使用環境によってくもる(結露する)ことがあります。本製品の故障や不具合ではありません。

- ディスプレイの内側が結露しやすい環境について
以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、ディスプレイの内側がくもる（結露する）場合があります。
 - ・ 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
 - ・ 湿度が高い環境でmicroSDメモリカード挿入口カバーを開閉する
- くもりを取る方法
高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所でmicroSDメモリカード挿入口カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませるとくもりが取れます。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できず、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

- 通常はmicroSDメモリカード挿入口カバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のmicroSDメモリカード挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。マイク、スピーカー一部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について



Li-ion 00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。

- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、お預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

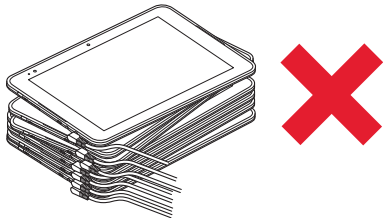
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ACアダプターの電源コードをアダプター本体に巻きつけないでください。また、ACアダプターのプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。ACアダプターやUSB接続ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ 充電について

- 本体を重ねて充電することは絶対にしないでください。挟まれた端末が熱を持ち、故障の原因となります。



■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときには、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®) 機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや

電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n

~~J52~~ W52 W53 W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。



memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。



memo

- ◎ Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

• Bluetooth®機能:2.4FH1/XX1

2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

• 無線LAN(Wi-Fi®)機能:2.4DS4/OF4

2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■ 5GHz帯ご使用上の注意

5.2GHz/5.3GHz帯(W52/W53)の屋外使用は電波法で禁止されています。

但し、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、陸上移動中継局との通信を除きます。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)

付録

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。
本製品本体でWi-Fi®を利用して、ソフトウェアをダウンロードして更新してください。

■ ご利用上の注意

- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 詳しくは、京セラホームページのサポート情報をご覧ください。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくな

る場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

- 1** ホーム画面→[]→[システム]→[詳細設定]
→[システム アップデート]

以降は、画面の指示に従って操作してください。



memo

◎ ソフトウェア更新後に元のバージョンに戻すことはできません。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.12
	□  (電源ボタン) を通知ランプが点灯するまで長く押ししていますか？	P.14
充電ができない	ACアダプターは正しく接続されていますか？	P.12
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.12
	周辺機器(付属のACアダプター)で充電をしていますか？	P.12
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	□  (電源ボタン) と +  (音量上ボタン) を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。	P.15

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.12
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.12
「  」(圏外)が表示される	電波の弱いところにいませんか？	—
ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.14
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.14
画面が暗い	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	—
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.12

こんなときは	ご確認ください	参照
使用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ・ 赤色の充電ランプが緑色に変わるまで、充電してください。	P.12
	内蔵電池が寿命となっていないですか？	P.52
	「  」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	—
	使用していないアプリや機能を終了・停止してください。	—

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

アフターサービス

修理のご依頼について

修理については裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。



memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書(巻末)について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ	約10.1インチ、約1677万色、TFT全透過型
	1280×800ドット(WXGA)
質量	KC-T302DT/ZU2A:約545g KC-T302DT/ZU1B:約505g KC-T302DT/ZU2B:約545g

サイズ (幅×高さ×厚さ)		約270×180×10.2mm
内蔵メモリ容量 ^{*1}		KC-T302DT/ZU2A:ROM:約32GB, RAM:約3GB KC-T302DT/ZU1B:ROM:約16GB, RAM:約2GB KC-T302DT/ZU2B:ROM:約16GB, RAM:約2GB
電池容量		KC-T302DT/ZU2A:5250mAh KC-T302DT/ZU1B:2600mAh KC-T302DT/ZU2B:5250mAh
充電時間 (目安)	付属のACアダプター	KC-T302DT/ZU2A: 約360分 KC-T302DT/ZU1B: 約190分 KC-T302DT/ZU2B: 約360分
カメラ撮像素子		CMOS
インカメラ有効画素数		約500万画素
無線LAN(Wi-Fi [®])機能		IEEE802.11a/b/g/n 準拠
Bluetooth [®] 機能	対応バージョン	Bluetooth [®] 標準規格 Ver.4.2準拠 ^{*2}

Bluetooth® 機能	出力	Bluetooth®標準規格 Class 1
	通信距離※3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能※4	Generic Access Profile Serial Port Profile Advanced Audio Distribution Profile Audio/Video Remote Control Profile(バージョン 1.6) Object Push Profile Headset Profile Human Interface Device Profile Phone Book Access Profile HID over GATT Profile Personal Area Network- User
	使用周波数帯	2.4GHz帯

※1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。

※2 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

※4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

■ ACアダプター

入力	AC100V-240V 0.3A 50/60Hz
出力	DC5.0V 1.2A
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ (幅×高さ× 厚さ)	ACアダプター本体:約71×30×45mm ケーブルの長さ:約1.2m(コネクタ差込プラグ 含まず)
質量	約90g



memo

◎連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



Google、Android、Google Play およびその他のマークは、Google LLCの商標です。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-

4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/ OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.MPEGLA.COM).

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL

BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.MPEGLA.COM)

microSD、microSDHC、microSDXCはSD-3C,LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®, WPA®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。

その他本文中に記載されている社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

License

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
 - (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
 - (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。
- ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。
- なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示して

おります「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPL およびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「タブレット情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)

ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT

(INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN
ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF
ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

お問い合わせ先番号

- ・SIMカードおよび通信サービスに関しましては、お客様がご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・商品に関するお問い合わせ・通信機器操作方法、修理に関しましては以下までお問い合わせください。

京セラ通信サポートセンター

0120-993-950 (通話料無料)

受付時間：9:00～17:00 (平日)

- ・年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休暇、設備点検日などは休業する場合がございます。
- ・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・IP電話 (050-XXXX-XXXX) からは接続できない場合があります。

■ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせ

京セラホームページ

<http://www.kyocera.co.jp/>



やめましょう、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。

2020年6月第1版
製造元：京セラ株式会社
5KKTEB1054XX- 0620SZ

